

倉渕保育所

1. 園の保育方針

◎保育方針

- ① 安心・安全な園作りに努める。
- ② 幼児部と保育部の協働態勢の充実に努める。
- ③ 身近な自然や事象とのふれあいや飼育、栽培活動を通して、命の大切さ、感じる心、豊かな心情、思考力を育成する。
- ④ 地域や家庭との連携を密に子育て支援を推進し、開かれた園づくりに努める。

◎保育目標

- 心身ともに健康で、豊かな心情と創造力・自立心をもつ、たくましい子どもの育成
- ・元気な子（健康、活動力、注意力）
 - ・心豊かな子（感性、愛情、共感、表現、受容）
 - ・友達と楽しく遊ぶ子（信頼、習慣と態度、規律、協力、判断）

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎を培われる重要な時期であることを踏まえ、恵まれた環境の中で豊かに遊び、ともに生きている喜びを感じる子どもの育成を目指す。

2. 園の特色・特徴

本園は、平成17年に幼稚園と保育所を包括し、「くらぶちこども園」としてスタートしました。保育にあたっては、幼児がより多くの子どもたちと交わえることと、幼稚園児・保育園児の区別なく、就学前乳幼児にも「くらぶちこども園の園児」としてそれぞれの発達段階に応じた保育を行うことを基本としている。

本園は、四季の自然にふれながら、のびのびと過ごせるこども園です。「ありがとう」と手を合わすやさしい気持ちと、生命の尊さに感謝する心を育てています。

そして、0歳、1歳の乳幼児は経験豊かな保育士に見守られ安定した生活の中で保護者と一緒に子どもの成長を喜び合っています。

3. その他

(園の特色ある行事等、保護者の方に知らせたい情報)

- ・お誕生会 ⇨ 2ヶ月ごとに実施。誕生児の保護者を招待し会に参加してもらう。
 - ・お楽しみの催しとして、オカリナ演奏会、音楽会（コーラス、等）を地域の方にお願ひし、実施している。（地域人材活用）
- ・読み聞かせ ⇨ 保護者、祖父母、地域の方々が全園児を対象に行ってくれる。年4回実施。
- ・畑栽培 ⇨ 地域の人と一緒に野菜を育てる。ジャガイモ、サトイモ、豆、サツマイモの栽培。秋に焼き芋やポップコーンにして楽しむ。
- ・食物アレルギー対応：症例に併せて、除去食、代用食で対応しています。